

平成 2 7 年度	土佐塾中学校入学試験問題（県外Ⅰ）	社 会	5 枚のうち 1 枚目
-----------	-------------------	-----	-------------

受験番号

解答はすべて 5 枚目の解答用紙に記入しなさい。

- 1 つぎの各問いに指定された字数の漢字で答えなさい。
- (1) 北海道から東北地方の東の沖合を北から南に流れている寒流は何ですか。(漢字 4 字)

(2) 東北地方の中央を南北につらなっている山脈は何ですか。(漢字 4 字)

(3) 濃尾 (のうび) 平野の輪中 (わじゅう) は、3 つの川が合流する地域に見られますが、3 つの川とは木曾 (きそ) 川、揖斐 (いび) 川と何という川ですか。(漢字 3 字)

(4) 福井県から京都府にかけての日本海側にある、リアス式海岸として知られる湾 (わん) は何ですか。(漢字 3 字)

(5) 九州地方の北部の筑後 (ちくご) 川流域に広がる平野は何ですか。(漢字 4 字)

(6) 7 世紀初め、大和国 (やまとのくに) (現在の奈良県) に、聖徳太子 (しょうとくたいし) が建てた寺は何ですか。(漢字 3 字)

(7) 鎌倉時代、将軍を助ける役職で、北条 (ほうじょう) 氏が独占し、政治の実権をにぎることとなった役職は何ですか。(漢字 2 字)

(8) 江戸時代、杉田玄白 (すぎたげんぱく) や前野良沢 (まえのりょうたく) らがオランダ語の医学書をほん訳して出版した本は何ですか。(漢字 4 字)

(9) 明治時代初めに群馬県につくられた官営工場で、2014 年に世界文化遺産に登録された工場は何ですか。(漢字 5 字)

- 2 つぎの文章を読み、後の各問いに答えなさい。各問いで、それぞれの都道府県についてのべた 3 つの文のうち、正しいものをすべて選び、文頭の数字の合計を答えなさい。(たとえば、文 1・文 4 が正しく、文 2 がまちがっていれば、答えは 5 となり、3 つの文がすべて正しければ、答えは 7 となります。正しい文がなければ 0 と答えなさい。)

2014 年 7 月、第 1 回全国高等学校 7 人制ラグビーフットボール大会が(1)長野県の菅平 (すがだいら) 高原で開催 (かいさい) されました。47 都道府県の代表校 (開催地の長野県は 2 校) を 3 校ずつ 16 のグループに分け、グループごとに総当たりの予選リーグ戦を行い、各グループの 1 位校・2 位校・3 位校が、それぞれの決勝トーナメントに進むという形式でした。

(2)高知県代表として参加した土佐塾高校は、予選リーグで(3)茨城県代表と(4)和歌山県代表をやぶって 1 位となり、1 位校の決勝トーナメントに進出しました。予選リーグで 1 位となった(5)16 都道府県 ((6)奈良県・(7)富山県・(8)佐賀県・(9)北海道・(10)宮崎県・(11)兵庫県・高知県・(12)東京都・(13)愛知県・(14)福岡県・(15)鹿児島県・(16)埼玉県・(17)島根県・(18)千葉県・(19)大阪府・(20)新潟県) の代表校が集まった決勝トーナメント 1 回戦で、土佐塾高校は東京都代表をやぶり、全国ベスト 8 に入りました。なお、優勝したのは、1 位校のトーナメントでは福岡県代表、2 位校のトーナメントでは(21)栃木県代表、3 位校のトーナメントでは(22)秋田県代表でした。

- 問 1 文章中の下線部(1)の長野県について答えなさい。
1. 長野県は、新潟県・群馬県・埼玉県・山梨県・静岡県・愛知県・三重県・岐阜県の 8 県と県境を接している。

2. 長野県では、夏のすずしい気候を利用して、レタスなどの高原野菜の栽培 (さいばい) がさかんである。

4. 長野県では、かつては製糸業がさかんだったが、その後、精密機械工業や電子工業がさかんになった。
- 問 2 文章中の下線部(2)の高知県について答えなさい。
1. 高知県は、夏は南東の季節風の影響をうけ高温多雨であり、冬は日本海流の影響をうけ温暖 (おんだん) である。

2. 高知県をはじめ四国では電子工業がさかんなので、四国は「シリコン・アイランド」とよばれる。

4. 高知県出身の板垣退助 (いたがきたいすけ) は、自由民権運動で活やくし、自由党を結成した。
- 問 3 文章中の下線部(3)の茨城県について答えなさい。
1. 茨城県南部を流れる利根 (とね) 川の北には、日本で 2 番目に大きい湖である霞ヶ浦 (かすみがうら) が広がっている。

2. 茨城県南部には、リアス式海岸を利用した鹿島 (かしま) 港を中心に鹿島臨海工業地域があり、鉄鋼業や石油化学工業がさかんである。

4. 江戸時代、現在の茨城県には、関東で 1 番大きな外様 (とざま) 大名である水戸藩 (みとはん) があつた。

平成 2 7 年度	土佐塾中学校入学試験問題（県外Ⅰ）	社 会	5 枚のうち 2 枚目	受験番号

- 問 4 文章中の下線部(4)の和歌山県について答えなさい。
- 1. 和歌山県は温暖な気候を利用したみかんの栽培がさかんで、その生産量は全国有数である。
 - 2. 和歌山県の高野山（こうやさん）にある金剛峰寺（こんごうぶじ）は、天台宗（てんだいしゅう）をひらいた空海（くわかい）がつくった寺である。
 - 4. 江戸時代、現在の和歌山県にあった紀州藩（きしゅうはん）の藩主だった徳川吉宗（とくがわよしむね）は、江戸幕府の 8 代将軍となり、享保（きょうほう）の改革をおこなった。

- 問 5 文章中の下線部(5)の 16 都道府県について答えなさい。
- 1. 16 都道府県のうち、海に面していない内陸県は 2 つある。
 - 2. 16 都道府県のうち、他の都道府県に陸地で接していない都道府県は 1 つしかない。
 - 4. 16 都道府県のうち、都道府県庁所在地の名前が異なる名前の都道府県は、東京都と埼玉県をのぞき、5 つある。

- 問 6 文章中の下線部(6)の奈良県について答えなさい。
- 1. 奈良県北部の奈良盆地（ならぼんち）は、北を阿武隈（あぶくま）高地、南を紀伊（きい）山地にかこまれている。
 - 2. 奈良時代に聖武（しょうむ）天皇がつくった平城京（へいじょうきょう）は、現在の奈良県奈良市にあった。
 - 4. 南北朝時代の南朝は、奈良県吉野（よしの）地方にのがれた後醍醐（ごだいご）天皇がつくった朝廷（ちやうてい）をいう。

- 問 7 文章中の下線部(7)の富山県について答えなさい。
- 1. 富山県は豪雪（ごうせつ）地帯として知られ、南部の五箇山（ごかやま）には、屋根のかたむきを急にした合掌造（がっしょうづくり）りの建物が残されている。
 - 2. 富山県を流れる神通（じんづう）川の下流では、上流にある鉱山から流れ出た廃水（はいすい）によりイタイイタイ病という公害病（こうがいびょう）が発生したことがある。
 - 4. 1918 年、富山県の漁村の主婦（しゅふ）たちがおこした米の安売りを要求した運動が全国に広まり、米騒動（こめそうどう）となった。

- 問 8 文章中の下線部(8)の佐賀県について答えなさい。
- 1. 佐賀県南部の有明（ありあけ）海は、のりの養しょくがさかんだったが、大部分が干拓（かんたく）され、農地となったので、近年では佐賀県ではのりの生産はほとんどおこなわれなくなった。
 - 2. 佐賀県の伊万里（いまり）市や有田（ありた）町は、陶磁器（とうじき）の生産が古くからおこなわれている。
 - 4. 佐賀県にある吉野ヶ里遺跡（よしのがりがいせき）は、九州最大の前方後円墳（ぜんぽうこうえんふん）をもつ弥生（やよい）時代の遺跡である。

- 問 9 文章中の下線部(9)の北海道について答えなさい。
- 1. 北海道東部の釧路湿原（くしろしづげん）は、日本最大の湿原であり、水鳥の生そく地としての湿原を保護するラムサール条約に登録されている。
 - 2. 北海道は寒冷であるので、米の生産には適さず、北海道・東北地方の道県のなかでは、米の生産量はもっとも少ない。
 - 4. 北海道の函館（はこだて）港は、1854 年の日米和親条約で開港した港の 1 つである。

- 問 10 文章中の下線部(10)の宮崎県について答えなさい。
- 1. 宮崎県は温暖な気候を利用した、野菜のよくせい栽培がさかんで、とくにピーマンの生産量は全国有数である。
 - 2. 宮崎県はちく産業がさかんで、とくにぶたの飼育（しいく）頭数は、鹿児島県とともに全国有数である。
 - 4. 宮崎県出身の福沢諭吉（ふくざわゆきち）は、慶應義塾（けいおうぎじゅく）をつくり、立憲改進黨（りっけんかいしん）党の党首となった。

- 問 11 文章中の下線部(11)の兵庫県について答えなさい。
- 1. 兵庫県南部の淡路（あわじ）島は、大阪などの大消費地に近いので、近郊（きんこう）農業がさかんである。
 - 2. 兵庫県南東部では古くからじょう造業がさかんで、とくに日本酒の生産で有名である。
 - 4. 現在の兵庫県南東部の堺（さかい）港を拠点（きょてん）として、平安時代末期、平清盛（たいらのきよもり）は中国との貿易をおこなった。

平成 2 7 年度	土佐塾中学校入学試験問題（県外Ⅰ）	社 会	5 枚のうち 3 枚目	受験番号

- 問 12 文章中の下線部(12)の東京都について答えなさい。
1. 東京は日本の首都なので、東京を通る経線の東経 135 度を基準として日本の標準時は定められている。
 2. 1923 年 9 月 1 日の関東大震災（かんとうだいしんさい）で、東京などでは死者・ゆくえ不明者が 10 万人をこえる大きな被害が出た。
 4. 1945 年 3 月 10 日の東京大空しゅうで、アメリカ軍は原子爆弾（げんしばくだん）を使用し、死者・ゆくえ不明者が 10 万人をこえる大きな被害が出た。
- 問 13 文章中の下線部(13)の愛知県について答えなさい。
1. 現在の愛知県に生まれた織田信長（おだのぶなが）は、1573 年、将軍足利義昭（あしかがよしあき）を京都から追放し、室町幕府をほろぼした。
 2. 現在の愛知県に生まれた豊臣秀吉（とよとみひでよし）は、1590 年に全国を統一した後、2 度にわたり朝鮮（ちょうせん）にせめこんだが、失敗に終わった。
 4. 現在の愛知県に生まれた徳川家康（とくがわいえやす）は、1603 年に将軍になったが、わずか 2 年で、将軍の職を子の秀忠（ひでただ）にゆづった。
- 問 14 文章中の下線部(14)の福岡県について答えなさい。
1. 福岡県中央には、低くてなだらかな九州山地が東西につらなっている。
 2. 律令制（りつりょうせい）のもとで、現在の福岡県には大宰府（だざいふ）がおかれ、大宰府などを守るために諸国から防人（さきもり）が集められた。
 4. 明治時代、現在の福岡県北九州市には、日清戦争のばいしょう金などをつかい、八幡（やはた）製鉄所がつくられた。
- 問 15 文章中の下線部(15)の鹿児島県について答えなさい。
1. 鹿児島県など九州南部には、火山灰がふりつもったシラス台地が広がっており、さつまいもなどの栽培がさかんである。
 2. 16 世紀なかば、鹿児島県南部の種子島（たねがしま）に伝えられた鉄砲（てっぽう）は、日本国内でもつくられるようになり、長篠（ながしの）の戦いで、織田信長が大量に使用した。
 4. 鹿児島県出身の西郷隆盛（さいごうたかもり）は、征韓論（せいかんろん）をとなえていたが、西南戦争で朝鮮（ちょうせん）に攻めこみ、戦死した。
- 問 16 文章中の下線部(16)の埼玉県について答えなさい。
1. 埼玉県など関東地方には関東ローム層（そう）という豊かな赤土が広がっているので、古くから米づくりがさかんで、現在でも関東地方の米の生産量は、地方別に見ると最も多い。
 2. 埼玉県など関東内陸工業地域では、鉄鋼業や石油化学工業などがさかんである。
 4. 埼玉県の稲荷山古墳（いなりやまこふん）からは、中国の皇帝（こうてい）からもらった金印（きんいん）が発見されている。
- 問 17 文章中の下線部(17)の島根県について答えなさい。
1. 島根県などの山陰（さんいん）地方は、沖合を流れる対馬（つしま）海流という寒流の影響で、豪雪地帯として知られる。
 2. 島根県の境港（さかいみなと）市には、全国有数の漁港である境港がある。
 4. 島根県にある石見（いわみ）銀山は、江戸時代には幕府が直接支配していた鉱山で、現在では世界文化遺産に登録されている。
- 問 18 文章中の下線部(18)の千葉県について答えなさい。
1. 千葉県北部の野田（のだ）市や銚子（ちょうし）市では、昔からしょう油の生産がさかんである。
 2. 千葉県にある成田（なりた）国際空港は、軽くて高額な品物を飛行機で運ぶことから、金額では日本有数の貿易港となっている。
 4. 千葉県東部の九十九里浜（くじゅうくりはま）では、江戸時代、地引網（じびきあみ）によるかつお漁がさかんにおこなわれ、ほしかという肥料（ひりょう）がつくられていた。

平成 2 7 年度	土佐塾中学校入学試験問題（県外Ⅰ）	社 会	5 枚のうち 4 枚目	受験番号

問 19 文章中の下線部(19)の大阪府について答えなさい。

- 1. 大阪府にある大仙古墳(だいせんこふん)は、日本最大の前方後円墳として知られる。
- 2. 大阪城は、豊臣秀吉が全国統一の拠点としてきずいた城である。
- 4. 江戸時代、大阪は全国各地の年貢(ねんぐ)米や特産物が集められ、「天下の台所」とよばれた。

問 20 文章中の下線部(20)の新潟県について答えなさい。

- 1. 新潟県を流れる信濃(しなの)川の下流に広がる越後(えちご)平野は米どころとして知られ、新潟県の米の生産量は全国有数である。
- 2. 新潟県にある三内丸山(さんないまるやま)遺跡からは、多くのたて穴住居や太さ1メートルもある柱をもつ大型の建物、水田あとが見つかった。
- 4. 新潟県の佐渡(さど)島にある佐渡金山から産出した金は、小判(こばん)にされたり、長崎から輸出されたりした。

問 21 文章中の下線部(21)の栃木県について答えなさい。

- 1. 栃木県など関東地方北部の内陸部は、冬は晴天の日が多く、「からっ風」とよばれる南東の季節風がふく。
- 2. 栃木県北部の嬬恋(つまごい)村では、キャベツやレタスなどの高原野菜の栽培がさかんである。
- 4. 明治時代、栃木県の足尾(あしお)銅山では、鉍毒(こうどく)が川に流れ出て、下流に被害がでた。

問 22 文章中の下線部(22)の秋田県について答えなさい。

- 1. 秋田県北西部の八郎潟(はちろうがた)は干拓が進み、関東地方などから工場が進出し、新しい工業地域がつくられた。
- 2. 秋田県と青森県の県境に広がる白神(しらかみ)山地は、ブナの原生林があり、世界自然遺産に登録されている。
- 4. 秋田県を流れる雄物(おも)川の下流には、秋田平野が広がり、東北地方でも指おりの米どころとなっている。

平成 2 7 年度	土佐塾中学校入学試験問題（県外Ⅰ）	社 会	5 枚のうち 5 枚目
-----------	-------------------	-----	-------------

受験番号

得 点

解答用紙

1

1	2	3	4	5
6	7	8	9	

2

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10
問 11	問 12	問 13	問 14	問 15	問 16	問 17	問 18	問 19	問 20
問 21	問 22								